

生活クラブでは、なるべくごみを出さずに環境負荷を減らすために、1994 年から使い捨て容器から回収して再利用可能な容器に切り替えるグリーンシステム*に取り組んできました。2019 年 7 月現在 6 種類の R びんを 69 品目の消費材で使用しています。

2000 年からは牛乳びんのプラスチックキャップや配達用のピッキング袋もリサイクル回収をはじめ、地球にやさしい「ごみをださない暮らし方」を進めています。

ひとりひとりの力は小さくても、多くの人々がグリーンシステムに取り組んでいくことで、大きな成果をだすことができます。今回のキャンペーンを契機にしてごみ削減をしていきましょう！

* グリーンシステム: **G**arbage **R**eduction For **E**cology And **E**arth's **N**ecessity の頭文字をとって、地球生態系のためのごみ減量システムという意味。

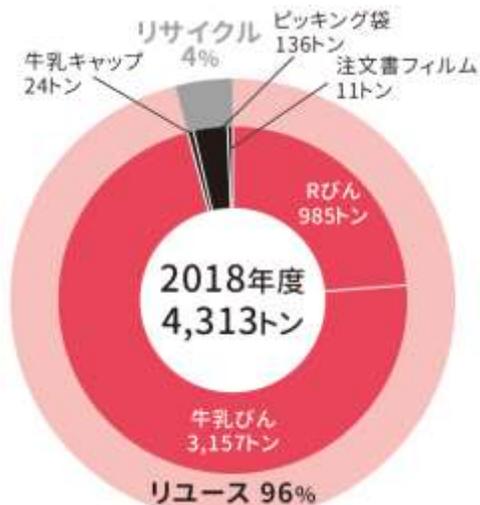
グリーンシステムで 4,313トンのごみを削減！

生活クラブは2018年度にR(リユース)びんや牛乳びんのリユース回収で 4,142 トン、牛乳キャップやピッキング袋のリサイクル回収で 171トンの合計 4,313トンのごみを減らしました。2018 年度 1 年間でリユースしたびんの総本数は 1,615 万 8,895 本におよびます。

・リユース/リサイクル回収率



・R びん種類別回収率



グリーンシステム、 第6回環境省グッドライフアワード 環境大臣賞受賞！



* 環境省グッドライフアワード
環境と社会により良い暮らしを実現する優れた活動や取り組みを顕彰する制度。

注文書のフィルムもリサイクルできるのね。見終わったカタログと一緒に返却しましょ！



●生活クラブグループで 11,578 トンの CO₂ を削減、その内の約 4 分の1はグリーンシステムで

生活クラブグループは 2020 年度の生協事業における CO₂ 排出総量を、2007 年度を基準として 25%削減を目指しています。2018 年度はグリーンシステムで 2,469 トン、グループ全体の生協事業で 2,886トンの CO₂ を削減しました。創エネルギーでは、6,223 トン、CO₂ 分の電気を再生可能エネルギーで売電しました。これらにより削減した CO₂ は合計 15,538トんで、グリーンシステムで約 4 分の1を担っています。

生活クラブのグリーンシステムにより、ごみ・CO₂・自治体収集費・再商品化費用を削減できる！



計算してみよう！

キャンペーン期間中に返却した R びんと P 袋でどれだけ CO₂・自治体収集費・再商品化費用を削減できたかな？

			私が削減した CO ₂		私が削減した自治体収集費		私が削減した再商品化費用
		削減量	小計	収集量	小計	再商品化費用	小計
	A	B	=A × B	C	=A × C	D	=A × D
① R びんの返却本数	本	250g / 本	g	12 円 / 本	円	1 円 / 本	円
② P 袋の返却枚数	枚	29g / 枚	g	2 円 / 枚	円	1 円 / 枚	円
合計 (①+②)			g		円		円

<計算の方法>

- R びんは 900ml~200ml までどのびんでもかまいません。
- 使い捨て型のリサイクルびんと再使用する R びんを比べると、1 本 195g の超軽量 R びんは 320g の重いリサイクルびんと比べ、CO₂ 排出量を約 250g 減らせます。R びんの平均重量は約 200g なので、この数値で代用します。
- P 袋 (平均 10g) のリサイクルで、約 29g の CO₂ を減らせます。
- 自治体収集費は、容器の平均重量に「2003 事業年度廃棄物会計」の容器包装別の収集単価をかけたものです。
- 「私が削減した再商品化費用」は、容器包装リサイクル法により生活クラブが負担する費用を、グリーンシステムで節約した金額を表します。R びんは 0.3~0.6 円/本、P 袋は 0.4~0.8 円/枚です。